

参加申込みにあたり記入いただく「自治体のお困りごと」の参考にご覧ください。

■具体的な提案を集めるための書き方のコツ

- ✓ 課題の背景を書く
- ✓ 困っていることを書く
- ✓ どんな提案・解決方法を期待しているか書く
- ✓ 過去の取組と良かった点・悪かった点を書く
- ✓ 行政でしか使わない言葉が入っていないか確認

テーマ1:子育て世帯が住みやすいまちづくり

- ▷各家庭個別の状況に応じた子育て関連情報を届ける仕組みの構築
- ▷給食費や教材費の支払いを現金以外でも受け付けられるようにする方法
- ▷日本語を理解することが難しい子どもや親への支援

記述例：学校だよりや学校への欠席連絡等のデジタル化

【背景】電子媒体での資料閲覧やオンラインでの申請が一般的になっています。

【困っていること】学校だよりは紙配布、学校への欠席連絡は電話受付と、職員に負担がかかる方法が続いています。

【これまでの取組】学校だよりはホームページにも掲載していますが、自発的に見に来る保護者は少ない状況です。

【提案してほしいこと】学校と保護者の連絡を閲覧しやすい形でデジタル化する方法を提案いただきたいです。



項目ごとに整理いただくと、どのようなことで困っているかが伝わりやすくなります。
箇条書きで記載いただいたお困りごとは、そのまま送信してください。

テーマ2:住む人にも訪れる人にも魅力あるまちづくり

- ▷公共交通機関の便が悪くアクセスが困難だが、観光客を誘致したい
- ▷若年層・訪日外国人に響く観光情報発信のアイデア
- ▷観光客の増加による環境負荷やマナー問題への対応策
- ▷二拠点生活者向けに仕事と地域体験を両立できる拠点を整備したい

記述例：地域歴史施設をつなぐ周遊プラン提案募集

【背景】地域には複数の歴史施設がありますが、点在しているため訪問者が少ない状況です。

【困っていること】施設が離れており、それぞれの強みを活かした一体的な観光プランがありません。

【これまでの取組】施設の広報やイベント等を行ってきましたが、施設間をつなぐ仕組みは十分ではありません。

【提案してほしいこと】各施設をつなぎ、観光客と地域住民のどちらも楽しめる周遊プランを募集します。



項目ごとの整理が難しければ、文章の形で送信いただいても構いません。なお、登録いただいた文章は、事務局にて再構成させていただく可能性がありますので、ご了承ください。

テーマ3:地域のしごとを増やし育てるまちづくり

- ▷地域産業の担い手不足が深刻で、改善に向けた取組が必要
- ▷先端技術やデジタルを活用し、地域産業やサービスの維持・効率化を目指したい
- ▷既存の地域産品のブランド化や販路拡大によって地域経済の活性化や雇用を創出したい
- ▷遊休耕作地や空き店舗の増加が課題

記述例：まちに活気を呼ぶ地域産業の構築

【背景】高齢化や若い世代の流出によって地域の活力が失われている。

【困っていること】担い手不足により地域産業の人材確保や新規投資に支障があり、地域経済の成長が困難。

【これまでの取組】地域産業の魅力などの情報発信を実施してきたが、改善には繋がっていない。

【提案してほしいこと】雇用の創出や地場産品のブランド化等、地域産業の活性化に繋がる提案をお待ちしています。

※テーマに当てはまらないお困りごとを登録いただいても問題ありません。